家庭でできる、実験レシピ!

保 大人といっしょに!

【実験3:回ると見える、ふしぎな色!】

— 推奨クラス:プライマリークラス・ミドルクラス・アドバンスクラス —

■実験の流れ

丸く切(き)り取(と)った厚紙(あつがみ)に、黒(くろ)いペンで色をつけて回転(かいてん)させると、黒い色しかぬっていないのに…。

■用意するもの

厚紙、黒いペン、つまようじ、ハサミ

■実験の手順

①CDなどをなぞって厚紙に円を書き、円の半分を黒くぬってから切(き)りぬいて「円ばん」を作ります。

②円ばんのもう半分のほうに、てきとうに線(せん)をひきます。

③まん中に、つまようじをさします。

④つまようじを持(も)って、円ばんをできるだけ速(はや)く回します。そして、円ばんの表面(ひょうめん)をかくにんします。

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

①なにも書かれていない円ばんを作って、回してみましょう。どう見えるでしょうか?

②つぎに、円ばんのどこかに線を1本だけ書いて回してみましょう。こんどは、どう見えるでしょう?

③円ばんに書きこむ線の数(かず)を少(すこ)しずつふやしていくと、見えかたは、どのように変(か)わるでしょうか?